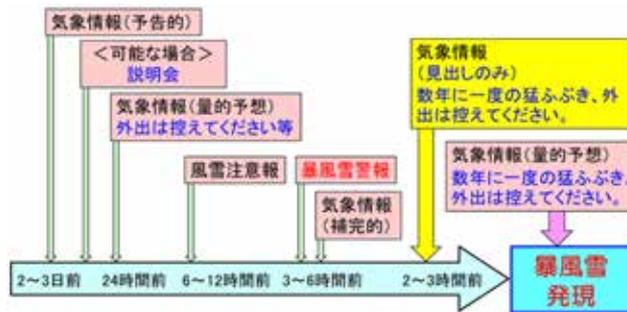


雪に備えて～②暴風雪～

宗谷地方もいよいよ本格的な冬となりました。今回は「暴風雪」についてお話しします。

暴風雪に伴う災害は、暴風や視程不良、吹きだまりによる歩行の支障や交通障害、暴風による飛散物、停電などがあり、平成25年3月に道東で発生した暴風雪では車の立ち往生などにより9名の方が亡くなっています。宗谷管内でも平成25年2月に稚内市・幌延町などで約150台の車が立ち往生になったほか、数年に一度大規模な停電が発生しています。

気象台では、内陸でも広い範囲で風速20メートル以上の暴風雪が予想される場合は、「数年に一度の猛ふぶき」となるおそれがあります。外出は控えてください」のキーワードを用いた「見出し」のみの気象情報を発表し、嚴重な警戒を呼びかけることがあります。こうしたキーワードを用いる場合は、図に示すように、2～3日前から段階的に気象情報を発表します。5日先までに警報が発表される可能性を“高”、“中”とランク分けした“警報級の可能性”と合わせて、数日後に外出の予定を組まれる際の参考にしてください。また、晴天でも数時間で猛ふぶきになる場合もありますので、お出かけ前に最新の気象情報を確認する必要があります。



「数年に一度の猛ふぶき」のキーワードを用いた防災気象情報の時系列模式図

お問い合わせ先：稚内地方気象台 電話：0162-23-2679

地域おこし協力隊通信

vol.25

地域おこし協力隊の若月です。

あけましておめでとうございます。協力隊3名は今年もまちの観光に関して尽力してまいりますので、よろしく願い申し上げます。

町内には多くの湧水があるので、将来の特産品開発や観光名所、災害時の利活用を目的に昨年11月に幌延町にある湧水3か所の水質検査を行いました。検査結果は、3か所とも菌や有害物質などは出ていませんで安心して飲むことはできますが、念のため煮沸して飲むことをオススメします。

1か所目は、下沼駅近くにある「湧水サロベツ権左衛門」です。この湧水は軟水ですので口当たりは柔らかく飲みやすいお水です。また、コーヒーや紅茶に使っても相性が良いお水です。

2か所目は、下沼駅からパンケ沼方面に約600m真っ直ぐ行くと左側にある「下沼の湧水」です。夏場は車で行けますが、冬は雪が積もっているためスノーシューなどを履いて歩いて行くしかありません。この湧水は中硬水ですので、軟水よりミネラル分が多く溶け込んでいます。スポーツ後のミネラル補給や便秘解消を手助けしてくれるお水です。

3か所目は、中間寒の知駒岳にある湧水です。場所は非常に分かりにくいですが、目印は、ポールに巻きついているピンクのテープと地面に「水」と赤文字で書かれています。ぜひ探してみてください。傾斜がある所を20m程下っていくと水汲み場があるので小さいペットボトルで汲むことをオススメします。この湧水は軟水ですので口当たりは柔らかく飲みやすいお水で、コーヒーや紅茶に使っても相性が良いです。また、水質は人の体内と同じく弱アルカリ性であることから相性が良く胃腸にもやさしいお水です。知駒岳の湧水は、場所が分かりにくいので、分からない方は協力隊までお問い合わせください。

幌延町は、おいしい水が湧き出ているので、まだ飲んだことが無い方はぜひ飲んでみてください。

	湧水サロベツ 権左衛門	下沼の湧水	知駒岳湧水
硬度	39.1mg (軟水)	108mg (中硬水)	37.9mg (軟水)
PH値	6.7 (弱酸性)	7.1 (弱アルカリ性)	8.3 (弱アルカリ性)
水温	7.6℃	7.6℃	6.6℃